## 令和6年度自己評価結果

三島幼稚園

## 1、園の教育目標

体を十分に動かし丈夫な身体をつくり、豊かで優しい心を育てる。

- ・協調性や積極性を養うことで、身近な社会生活を理解し、社会の一員であることを知る。
- ・教材を用いて、楽しく文字や数字に興味を持ち、習得する。
- 季節の変化を感じながら、身近な自然に触れ、親しみを持つ。
- ・日々の保育に音楽的活動や製作活動を取り入れ、楽しみながら豊かな表現力を身につける。
- ・基本的な生活習慣を身につけ、見通しを持って進んで行動する。
- 2、本年度に定める重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価 の具体的な目標や計画

伸び伸びと園生活を過ごす中で、集団生活に必要なルールを身につけ、社会性を養う。

## 3、重点評価項目および取組事項

評価項目	取 組 事 項
挨拶や感謝の気持ちを伝える ことを通して、相手と心を通 わせる喜びを感じられるよう にする。	・自ら進んで挨拶や会話をすることで、お互いの気持ちを理
	解し合えるようにする。
	(教員の自己評価の結果)
	・登園した際に挨拶をしてから保育室に入ることで、保育者
	や友だちと会話が発展していく様子が見られた。会話の中
	で相手や自分の話に共感し合える喜びを感じたり、困って
	いる友だちを助けることで、ありがとうと言われる経験が
	できた。
身の回りの清潔を指導し、戸外で身体を動かす活動を取り 入れることで、健康的に過ご す生活習慣を育む。	・こまめな手洗いうがいや、気温や活動に適した服装への着
	替えを促す。
	(教員の自己評価の結果)
	・戸外から室内に戻る際や活動の合間に自ら進んで手洗い
	うがいに取り組むようになり、自身の清潔を保てるように
	なった。また、毎朝の戸外遊びや体操の活動により、戸外
	で身体を伸び伸びと動かし、丈夫な体づくりへと繋がっ
	<i>t</i> =.

植物の栽培を行い、身近な自 然に親しみを持つと共に、成 長に関心を持てるよう努め る。	・朝顔の種を植え、水やりをしながら日々の成長を見守る。 (教員の自己評価の結果)
	・子どもたちと共に朝顔の水やりや観察を行い、気づきや発
	見を得られるような言葉がけをすることにより、色や形、
	成長の変化に気づき、自ら率先して水やりを行おうとする
	子どもの姿が多く見られた。また、朝顔が枯れている様子
	を見て、責任感や植物を大切にする心が育まれた。
自身の気づきや発見を言葉に して伝える場を多く設け、相 手に伝えることの心地よさを 味わえるようになる。	・我慢する力や協調性など社会的に必要な力を育て、友だち
	と協力して物事に取り組める活動を行う。
	(教員の自己評価の結果)
	・自分のことは自分で行う自主性を重んじる言葉がけを行
	うことで、助けが必要なものは自ら周りに問いかける姿が
	見られるようになった。
	・戸外あそびを全学年で行い、異年齢と関わる機会を日常的
	に作ることで友だちに対する興味を促し、協調性を養っ
	t= 0
様々な素材や色を用いた製作 活動を取り入れ、創造性を養 う。	・季節の自然物や廃材を使って作品を作り、友だちや保護者
	に見せる機会を作る。
	(教員の自己評価の結果)
	・自然物や廃材に触れることでその素材の特性に気付き、子
	どもたちの新たな発見や考えを取り入れながら製作活動
	を進めることによって、自分で考えたものを形にする達成
	感を味わい、自己肯定感を高めた。また、友だちの作品を
	見ることで互いに刺激し合い、さらなる表現意欲を高め
	<i>t</i> =。

## 4、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。